

その他の製造業－その他における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	20～21	会社の前の路上に出たとき、雪で足を滑らせ、転倒し負傷した。	56	50～99
1	8～9	工場内のトイレを出たとき、足元のブロックがずれ、ブロックの間に右足が入り、倒れたとき右足をねじってしまった。	40	1～9
3	14～15	書類を届けるため車をとめて歩道を歩いていたが、地面の段差に気づかず躓いて転び、右目付近・左手首・右肩を打撲した。	68	10～29
3	11～12	本社工場内において、木製の梱包箱の底の部分の加工中（角材:縦17cm、幅14cm、長さ3m、重量40kgを連結し、角材の穴あけ作業）、角材の間を移動しようとした際にバランスを崩し、地面と角材の隙間（製品が地面につかないように角材をかましていた）に右足を挟み、そのまま後ろ向きに倒れた際、右足くるぶしを負傷した。	27	10～29
5	8～9	屋外より事務所内部へ徒歩にて移動中に、仕切戸の敷居に躓き転倒して左足首をひねり、右膝を強く打った。	56	1～9
6	8～9	工場3階にて、清掃場所に急いで向かうために走って移動していたところ、床に靴が引っかかってバランスを崩し、右手をついて2回転倒した。転倒の衝撃で右手首を負傷した。	60	100～299
7	20～21	上期日、営業所の屋外に設置してある冷凍庫において冷凍庫内から荷物を持ち出そうとしたところ、冷凍庫のドアを開けた際に風でドアが勢いよく開いたために、そ	57	30～

		の拍子に仰向けに転倒し、負傷したものの。		49
7	17~18	地面に置いてあった製品乾燥用のブルーシートに足が絡まり転倒。左膝からの着地となり、左膝蓋骨折。	40	10 ~ 29
7	13~14	工場内で作業していたら別棟の作業所一階から煙がでていたため、消火しようとした時、爆発がおこり逃げようとした時、転んで怪我をした。	36	1~ 9
7	16~17	シャンプー、ボディソープ包装工場内の中2階9系パウチライン付近で、業務を終えて帰るため、出口側に向かって歩行しているとき、床面で足を滑らせ、左足首を捻った。当初は捻挫だと思い一旦帰宅したが、痛みが引かなかったため受診したところ、左足腓骨を骨折していた。	55	50 ~ 99
9	8~9	製品棟クッカー装置の踊り場階段に於いて、通常作業の移動中に誤って足を滑らせ転び、左足膝をコンクリート床についた際、左足膝に痛みが走り、工場長に報告し病院へ行った。	68	10 ~ 29
10	16~17	倉庫内でパレットに5段積してあった南京袋（70c×60c×重さ50g）が乱雑に積んであったので、手カギを使い直そうと、袋に手カギを掛けたところ、右横に倒れ右足太ももつけ根あたりを骨折した。	57	50 ~ 99
11	8~9	就業場所敷地内の入口付近で、取引先の方がいたため、挨拶をしようとした時、花壇のコンクリートの縁に足を引っ掛けてしまい、バランスを崩し転んでしまった。咄嗟に左手をついたことにより、左手首の骨折となった。	72	100 ~ 299
11	14~15	工場内で台車から商品の運搬中スロープに商品を荷下ろしする時に、転倒を防ごうと踏ん張った時に、スロープから足を踏み外し右足首を痛めた。	26	50 ~ 99
11	5~6	構内駐車場において、車を止め徒歩で移動中に、仮置き資機材に躓き転倒し、左膝蓋骨を骨折した。	49	30 ~ 49
12	17~18	当社工場内1階の出入り口付近に於いて、年末大掃除のゴミ出し作業中、誤って足を滑らせ転倒し、左足大腿骨を骨折したものである。	48	10 ~

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html